地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…グループホーム 久米の家 サービス種類…認知症対応型共同生活介護 共用型認知症通所介護

会議開催日…令和6年2月29日(木) 13時30分~15時30分まで 開催場所…グループホーム 久米の家 ホール

出席者

事業所	2 人	利用者	0人
利用者家族	0人	地域代表者	5 人
松江市職員	1人	包括支援センター	1人
知見を有する者	0人	その他 ()	0人

議題

運営推進会議で行う「外部評価」

・運営推進会議用活用ツールで自己評価を行い発表。評価項目に合わせ生活 の様子や行事、日々の役割などをスライドショーやエピソードをつけて報 告する。委員会やホームの研修内容等力を入れている部分を合わせて発表 し、推進会議で話し合いを行い外部評価を行う。推進会議での意見や話し 合いを参考に次回の推進会議では、改善計画を発表することとなる。

意見交換

- ・全体的に自己評価が過小評価ではなかったのか…との意見が多かった。事業所側は、ご利用者の重度化や職員層のマンパワーから考えて、昔に比べて出来ない事が増え、きめ細やかなケアが出来ているとは言えない状況である。特に地域も以前に比べ高齢化しており、「地域の中で暮らし続ける」ことを悩んでいる事も相談する。今のご利用者の状況でどう地域の中で暮らし続けれるかを考えるだけでもいいのではないか・・との意見もあり。又近隣住民がトタンを修理しに来られたりと「久米の家」を気にしてもらっている事が既に地域との繋がりがあると助言あり。
- ・虐待や身体拘束防止に「不適切ケアのチェックリスト」で不適切ケアを知る 事はいいと思った。
- ・災害などの連絡方法として「LINE WORKS」などを視野に入れておられ、 地域としても心強いと思っている。
- ・事業所として「自己評価」を通して、毎年ケアの振り返りのいい機会になり 軌道修正にも繋がっている。

※事業所確認欄

□活動報告についての評価を受けることができたか。	
□要望・助言等受ける機会を設けたか。	